

平成 24 年 4 月 吉日

各 位

東龍寺住職 渡辺 宣昭

第十一回 眼蔵会開催の御案内

拝啓 陽春の候、皆様にはお変わりなくお過ごしのこと大慶至極に存じます。

本年も拙寺では、僧俗一如（お坊さんと在家の方々と一緒に修行すること）の「第十一回眼蔵会（げんぞうえ）」を一休会（近隣の若手僧侶の会）のご協力を頂いて開催致します。

「眼蔵会」は、坐禅を実践しながら、道元禅師がお示しになられた『正法眼蔵（しょうぼうげんぞう）』の集中講義を受ける、行学一如（学問と修行を共に行う）の法会です。

講師には、駒沢大学教授 角田泰隆先生をお招きします。師は、私と大本山永平寺で、共に修行をした法友であり、著書に「道元入門」「禅のすすめ 道元のことば」、永平三世徹通義介禅師七百回忌御遠忌記念出版として「坐禅ひとすじ」を書かれました。また、平成 20 年度には NHK 教育テレビ「こころの時代」に月一回「正法眼蔵随聞記」のお話をされました。さらに、今春には「禅と林檎 スティーブ・ジョブズという生き方」（単行本）を出されます。

そして、当山眼蔵会では、初回から講師をお勤め頂き、解りやすく内容の濃いお話で参加者一同より、好評を博しております。

今年は『正法眼蔵』『礼拝得髓』の巻を参究いたします。得髓というのは、髓（主要な所・奥義・真髓）を得るということ、つまり仏法の真髓を会得することを言います。この巻の趣旨は、得道の人（仏法の真髓を会得している人）を礼拝・恭敬しなさいということです。老若男女は関係なく、得道の人こそ礼拝しなさいという道元禅師のお示しです。

下記日程にて、行いますので、どうか、一念発起して、ご参加下さいますようお願い申し上げます。
敬 具

記

- 一、期 日 六月二十一日（木）午後二時～二十三日（土）正午（昼食有り）まで、
 - 二、講 師 駒沢大学仏教学部教授 角田泰隆先生
 - 三、講 本 正法眼蔵 「礼拝得髓」（講本は、こちらで準備します。）
 - 四、参加費 三日間で、八千円（一日につき、三千円） 宿泊の方は、布団代、千円をお願いします。
 - 五、携帯品 筆記用具、寝間着、シーツ、枕カバー（バスタオルなど）、洗面具
- 今回は、般若心経の写経を行いますので、書道用具（小筆・硯）もお持ちください。

尚、参加される方は、準備の都合上、六月十五日までに、お申し込み下さい。
定員五十名になり次第、締め切らせていただきます。

〒959-1502 新潟県南蒲原郡田上町大字田上乙一三七四 東龍寺
TEL 0256-57-3395 Fax 0256-57-2174
URL <http://www.ginzado.ne.jp/~ryusei/> e-mail ryusei@ginzado.ne.jp

以 上

動 静 表

	小食（朝食）	中食（昼食）	菓石（夕食）	宿 泊
21日（木）				
22日（金）				
23日（土）				

住所 〒

氏名

電話・FAX

その他